

第34回

埼玉県身体障害者施設協議会

# 文化作品展



日時：令和6年11月2日（土） 10:00～21:00  
令和6年11月3日（日） 10:00～15:00

場所：イオンタウンふじみ野  
2階催事場（AEON STYLE側）

主催：埼玉県身体障害者施設協議会  
後援：埼玉県・埼玉県社会福祉協議会  
ふじみ野市・ふじみ野市社会福祉協議会



## 皆光園

主に身体に障害のある方々が生活するための施設です。令和6年8月に全個室の新棟（居住棟）が完成しました。利用者の皆様が安全で自立した生活を送れるよう支援サービスを提供します。事業内容としましては障害者支援施設の他にも、して短期入所事業、デイサービス、聴能訓練事業、障害者歯科診療所を運営しており、地域に根ざし地域に開かれた施設を目指し奮励しております。ホームページ、インスタグラム、ぜひご覧ください！

## ルピナス神川ホーム

埼玉県の北部（群馬県藤岡市との県境）にある身体障害の利用者様が入所する社会福祉法人ルピナス会「ルピナス神川ホーム」（障害者支援施設）です。自然豊かな場所で利用者様に「家庭的な暖かみのある生活」を過ごして頂くことを目指し、希望を尊重し楽しんで頂けるように支援しています。24時間体制で看護体制を整えており、安心して日常生活を過ごすことができます。又、7床のショートステイを令和6年6月より開設しました。

## 山鳩よりい

山鳩よりいは自然豊かに囲まれた寄居町にあります。開設44年で、笑顔、あいさつ、思いやりのある元気いっぱいの施設です。

当施設では、利用者と一緒に様々な日中活動を行っています。その中で、工芸活動は、四季折々の壁画や工作作品は、施設内を賑やかに彩り、職員も作品が出来上がるのを楽しみにしています。たくさんの人に見て喜んでいただけたら次回の作品作りの励みになります。感想などいただけたら嬉しいです。

## はくちょう園

羽生市の利根川沿いにある施設です。令和6年8月1日より、利用定員100名から60名の「はくちょう園」と40名の「オベストはくちょう」になりました。

身体障害・精神障害・知的障害と3障害の方が利用されています。

利用者様に「安心・安全・信頼」のサービスを提供するとともに愛される施設として、地域社会にも貢献していきます。

## さかど療護園

さかど療護園は障害者支援施設で、主に身体障害者の方が利用しています。日中活動などを通して仲間との交流や趣味的活動を楽しんでもらい、毎日安心、安全に過ごして頂けるよう支援しています。日中活動の時間や余暇時間を利用して皆で協力して作品を作りました。皆さんぜひご覧ください。

## そうか光生園

そうか光生園は越谷寄りの草加市にあります。身体の不自由な方が主に生活されている施設となります。園の近くには越谷レイクタウンがあり、定期的に利用者の皆さんもお出かけになり買い物や飲食を楽しんでいただいています。その他にも日帰り行事で工場見学や動物園、近隣の公園の散歩等、個々の身体状況や健康状態に合わせた外出支援を行っています。明るく元気なスタッフが多く、利用者の皆さんも良い笑顔で楽しく生活しています。

## 新光苑

「熊谷地区父母の会」会員12名の熱き想いにより35年前に設立されました。当初は脳性麻痺専門で50名定員でしたが、今は入所定員100名短期入所定員14名で、中途障害者や知的障害者の方も受け入れています。全館床暖房の平屋建ての鉄筋コンクリート造で、天井走行リフターは50台以上あります。医療ケア利用者様の為看護師16名の24時間体制で、理学療法士も常勤2名配置しています。また新光苑美術館を併設しています。

## 熊谷

平成7年に社会福祉法人江南会を立ち上げ「江南療護園」として身体障害者の入所施設として始まりました。平成20年に「障害者支援施設熊谷」へ施設名の変更を行い現在に至ります。

施設入所支援50名、生活介護60名、短期入所2名のサービスの提供を行っております。暑いぞ！熊谷にある、障害者支援施設熊谷にぜひ足を運んでみてください。

## グリーンヒル美里

緑豊かな森に囲まれているグリーンヒル美里では、障がい者支援施設として、利用者様の意思を尊重し、一人ひとりの障がいの特性に合わせたプログラムを計画し、施設の目的達成に努めております。同敷地内にある地域交流センターふれあいでは、生活介護を実施しており、主に日常生活の支援、創作活動の機会の提供及びそれらを通じた身体能力、日常生活上の維持向上を図るとともに、地域への自立を目指して支援を行っております。

## ハートポートセンターともいき

社会福祉法人ともいき会は、全ての人々が「ともに生きる」という視点から物事を考え、行動しお互いを認め合う心を育てます。また施設名の「ハートポートセンターともいき」は、「ハート」の意味の心や愛情、そして「サポート」の支援する応援するという意味を合わせた造語です。介護の基本となる心を大切に考える施設を目指しています。今回の作品展には、利用者の方々が一生懸命に頑張った日々の作品を展示させていただきました。

## 希望の郷

当施設は、障害を持ちながらも希望を持って生きていただけるようにとの願いで設立いたしました。優しい思いやりと温もりのある介護で、地域に開かれ、愛され、信頼される施設であるようにを念頭に邁進しています。豊かな自然のもとに、安心して日常生活を送り、生きがいを見い出していただけるよう支援しています。

## かしの木ケアセンター

日中は生活介護事業として4つのプログラムに基づく支援、デイケアユニットを取り入れ、地域生活や就労を目指して行けるように支援を行っております。夜間は生活支援（排泄、入浴等の介護、食事提供、健康管理等）を中心とした入所支援事業を行います。短期入所（ショートステイ）事業では基本的なサービスは施設入所に準じており、県内でも最大規模の20床のショートステイ枠を用意し、ご本人、ご家族の地域生活を支援しています。

## 療護園滑川

埼玉県ほぼ中央に位置する滑川町にある施設です。創立22年を迎え、親亡き後安心して暮らせる場がほしいと障害者をもつ親達の願いが集まって開園しました。当園は音楽療法を継続しており、特に重複の障害者に反応を促す音とリズムは感情表現につながる取り組みです。ここは「みんなのお家」職員や利用者共に助け合い明るく生活をするお家」ワイワイガヤガヤしているけど、そんな家庭的な施設であり続けたいと頑張っています。

## 大地

「大地」は肢体不自由、重度重複障害のある仲間たちの実態と要求から、ゆったりとした暮らし方、快適な生活空間の設備、専門職員の配置などが整った暮らしの場を作ろうと、仲間・家族・職員・地域の方々が4年間の話し合いを重ね2002年10月に開所されました。開所当時は手探りで始めた活動も、現在は軽作業・さをり・書・絵画に分かれて平日の午前中に仕事を行っています。仕事を通して社会と繋がりたい、お給料が欲しい、自分のことを表現したい仲間たちの大切な活動の場となっています。

## 円野

「障害者支援施設 円野」は、平成17年1月に埼玉県西部の飯能市に開設しました。飯能市は西川材が代表とされる町として知られており、当施設も木材・障子の特徴を活かした雰囲気となっております。春は100本以上の桜が咲き、冬には薪の暖炉で心も暖めてくれます。利用者様は20代～80代の方が入所されており、【安全・安心】を基本方針として、笑顔が溢れるサービスを目指しています。

## 理光

「理光」は重度の身体障害を有した方を主たる対象として平成18年9月に川口市に開設しました。利用者が明るく前向きになれるよう、生活の質の向上、自立（自律）心の向上を目指し、家庭的な雰囲気ですぐ温もりと思いやりを大切にしながら一人ひとりが満足した生活が送れるよう支援しています。また地域社会の福祉向上のため、拠点としての役割を重視しショートステイの見学や利用にも取り組んでいます。

## あさか向陽園

埼玉県社会福祉事業団が設置・経営する施設として、施設に求められるニーズに的確に対応するとともに、利用者から信頼され地域福祉に貢献する安心・安全な施設づくりに努めています。

また、利用者が夢を持って毎日の生活が過ごせるよう、職員一丸となり支援すると共に、ボランティアの方、地域の方々に支えられ利用者の生活が豊かなものとなるようご協力いただいています。

## オベストはくちょう

令和6年8月1日から、利用定員100名の「はくちょう園」からわかれ、40名定員の「オベストはくちょう」になりました。施設名は、イタリア語の「西」という言葉から、はくちょう園の西側ということで付けました。

全居室が個室となっており、はくちょう園と一緒に利用者様へのより良い支援を行っております。